

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

○心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども

現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども

自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども

自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

育てたい子ども像

・思慮深く、学びを大切にする生徒

「変化の激しい社会を生き抜くための基盤となる資質能力を身につけてほしい」という願いから生まれた子ども像である。

・思いやりに溢れ、自他ともに大切にできる生徒

「自他の命や人権を大切にするとともに、社会の構成者である自覚をもってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

・心身ともに健康な生徒

「将来にわたり心身ともに健やかに成長してほしい」という願いから生まれた子ども像である。

学校経営に関する基本方針

- ～笑顔が溢れる元気な学校、風通しのよい学校にするために
『安全・安心な学校』、『生徒が主役の学校』、『人権尊重の視点に立った学校』づくりに取り組む～
- (1) 命や人権の重みを最優先した安全、安心な学校づくりを行う。
 - (2) 生徒の成長を中心に据えた教育活動を行う。
 - (3) 学校に関わるすべての人が、互いの多様性を認め合い、持ち味を活かし合えるようにする。
 - (4) 教育活動全般をとおり、生徒に「確かな学力」「豊かな社会性」を育む。
 - (5) 地域・保護者とともにある「開かれた学校」づくりを行う。
 - (6) 教職員のワークライフバランスの実現に向けた、業務改善及び働き方改革を促進させる。

本年度の重点

○確かな学力の育成

校内研修、研究授業を通して「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を図り、生徒一人ひとりに資質・能力の三つの柱をバランスよく育成する。

○豊かな社会性の涵養

基本的な生活習慣の定着を図るとともに、「互いに認め合い、支え合い、高め合う集団づくり」を通して生徒一人ひとりの豊かな社会性の涵養に努める。

○安全・安心な学習環境と開かれた学校づくり

生徒が安全・安心に学校生活を送れる環境づくりに努めるとともに、学校だより等による情報発信や保護者・地域との緊密な連携を通じた「開かれた学校づくり」を進める。